



令和8年2月1日 発行

2026年
2月号

地域とあなたと私を結ぶ定期便

ふくおすび



発行元:公益財団法人復康会 社会復帰事業部
〒410-0811 沼津市中瀬町 17 番 11 号 TEL 055-931-0510 FAX 055-934-1697



お好み焼きパーティー ✨
広島焼きにトライ
できてよかった！

ペーパークラフト
大変だった、



将棋&ゲーム大会&TRPG

☺ 一番心に残っている
出来事は試行錯誤の
ハロウィンです



皆で作った
生姜焼き
おいしかったなあ



りりぶのみんなに聞いた！！

りりぶで印象に残っていること、楽しかったこと ~2025~

ひきたてのコーヒーを
飲ませていただきます
苦手なコーヒーが
好きになりました ☺



三島大社の
ワサビラーメン

ガイドウォーキング
& 食事会 !!



出かける機会が
増えて
行事に参加すること
が楽しかった ☺

クリスマスウィーク 🎄
鈴カステラが
美味しかった！



相談にのってくれる方が美人で楽しい、

ゆめワーク

1月24日(土) 蕪山時代劇場にて「メンタルヘルス懇話会」を開催しました。今回はSC なかせのピアスタッフ 石川氏を講師に招き、ピアとは何か?や、リカバリーストーリーについてお話いただきました。

また、その後、参加者でグループワークを行いました。大勢の当事者とご家族が参加され、思いを語り合うことができました。これからもピア活動に積極的に取り組んでいきたいと思います。(小山)



ワークショップ まごころ

1月10日(土)「ベスコンごちそうマルシェ」のイベントに出店しました。さわやかウォーキングのゴール地点ということで、ウォーキングを楽しんだ後に、食事やスイーツをお買い求め頂きました。天気は良かったのですが、風が強くテントが飛ばされそうになりましたが、無事に販売できました。このような機会があれば、また参加していきたいです。(本田)



かのん

1月14日(水) 今年1年の無病息災を願って鏡開きを行いました。「お汁粉はいつやるんですか?」、「鏡開きはいつですか?」と年明けから楽しみにしていたメンバーさんも多く、午後の作業と掃除が終わった後、出来たてのお汁粉に皆で舌鼓を打ちました。(渡辺)



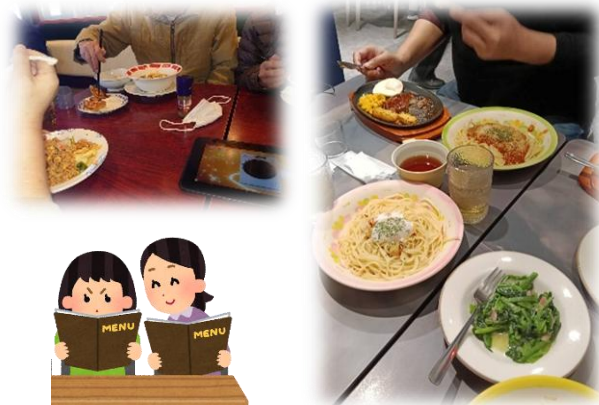
今年も1年

ご安全に!

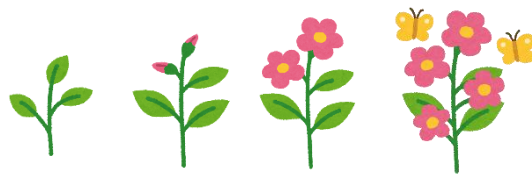


コーポ狩野

無事に新年を迎えられたことに感謝し、今年一年を安泰に過ごせるようお願いを込めて、1月14日(水)に入居者全員で外食に行きました。注文の際には、事前にメニューをお知らせしていたため、迷わず注文できた方もいれば、目移りしてなかなか決められない方もいました。中には、デザートを見て追加注文する方も!「美味しかった」「また行きたい」という声がほとんどで、楽しい時間を過ごせました。(磯部)



なかせ



★入職のご挨拶★

1月に入職いたしました伊藤と申します。沼津で生まれ育ち、進学を機に一度離れましたが、長い年月を経て再び沼津に戻ってきました。
社会福祉士資格を取得したものの、福祉業界での実務は今回が初めてです。
なかせの皆さんの優しさに包まれながら、一日も早く戦力となれるよう着実に成長していきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。（伊藤）



ひまり



1月20日（金）、沼津中央病院・大手町クリニックと合同勉強会を行いました。医療機関と相談支援事業所の仕組みや日々の流れを知り、お互いの役割について理解を深める時間となりました。些細なことでも情報を共有することが安心感や信頼関係につながり、顔の見える関係づくりの大切さを改めて感じました。また、相手の業務を知ることで、日々の関わりの中での気づきや情報の伝え方について考えるきっかけとなりました。必要に応じて状況を確認し合うことで、より円滑な支援や医療の提供につながると感じました。（川口）



りりぶ

センターでは年明けに「書き初め」の行事を行いました。毎年の恒例行事の為、それぞれ今年の抱負・目標などを綺麗な文字と素敵な言葉で書いてくださいました。
「前進」「挑戦」「健康」「鷹揚」（意味は：小さい事にこだわらずゆったりしている様子）など。書き初めを書く目的として、“新年の始めに良い言葉を書く事でその言葉の持つ力を自分に取り込むことが出来たら”という意味もあるそうです。（川口）



研修



ほっと

1月9日（金）、自立支援協議会 研修部会主催の研修を受けました。タイトルは【私の人生の主人公は、私～意思決定支援の基本的考え方を知ろう～】。障害があってもなくても、【私（本人）】の視点で。支援者は本人の意思の形成・表明・実現を支援していく。まずは本人を知ること。実行するのが難しい時にはみんなでそれを共有すること。A案B案の他に新たなC案を編み出すことだってある！毎日奮闘しているテーマを有意義に学ぶことが出来ました。（小野田）

題名「千本松原」(4連作) 作者「うんちゃん2世」

作者本人が自費出版した小説から生まれた4連作。舞台である千本松原の風景、登場人物である憩息とそばで少し距離をおきながら過ごす翔の時間が描かれています。(解説：ほっと 小野田)



①



②

③

④

社会復帰事業部事業所一覧

サポートセンターなかせ	沼津市中瀬町17-11	☎055-935-5680
サポートセンターリリぶ	熱海市田原本町9-1 熱海第一ビル2F	☎0557-82-5680
サポートセンターひまり	三島市青木164-1 アカツキビル102	☎055-991-1180
サポートセンターほっと	富士市日乃出町165-1 サンミック静岡ビル104	☎0545-32-8160
サポートセンターゆめワーク	伊豆の国市田京1259-294	☎0558-75-5600
グループホームコーポ狩野	沼津市中瀬町24-1	☎055-933-1038
グループホームはまゆう寮	沼津市中瀬町17-11	☎055-935-5680 (サポートセンターなかせ)
グループホームカーサ岡の宮	沼津市岡宮612-1	☎055-935-5680 (サポートセンターなかせ)
グループホームふじみ	富士市厚原1138-6 ムーンビームス	☎0545-32-8160 (サポートセンターほっと)
就労支援事業所かのん	沼津市中瀬町19-20 (軽食・喫茶花のん) 沼津市中瀬町18-28	☎055-933-8500 ☎055-933-8502
ワークショップまごころ	三島市青木164-1 アカツキビル103 (クリーム・ド・クオーレ)	☎055-943-9990 ☎055-943-9901
就労支援事業所田方・ゆめワーク	伊豆の国市田京1259-294 (フレッシュバーガーゆめワーク)	☎0558-75-5600

編集後記

昔から「二月は逃げる」と言われるように、あっという間に過ぎてしまうこの季節。豆まきで鬼を追いつ出したと思ったら、すぐに花粉が登場です。極寒の中、くしゃみをしながらも、春の気配に心を寄せて、元気に過ごしてまいりましょう。

ふくむすび編集部